

## 学校等の地上デジタル放送 切り替えはどのように

清水 義朋 議員

質問 2011年7月24日をもってアナログ電波によるテレビ放送が終了し、高画質なデジタル放送に切り替わるが、学校、公民館等の教育現場での対応をお聞きしたい。

市長 平成22年12月末までに全公共施設のデジタル化完了に取り組む国の目標のもと、文部科学省は学校等の環境整備をする地方公共団体に、平成21年度予算で一部補助の概算要求をしていることを踏まえ、庁内のデジタル放送移行に関する調整会議

の計画に沿い、老朽化した旧来機器も含めた小・中学校等の計画的な整備に努めていきたい。



▲第一小学校の教室のアナログテレビ

# 一般質問

(要旨)

## 市政のここが聞きたい

今定例会では、議長を除く全議員（19人）が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問の概略の掲載は一问とし、3から5ページに掲載しました。

また、一般質問のすべての項目を6ページに掲載しました。詳しくは、2月下旬頃発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館で閲覧できます。福生市のホームページからもご覧いただけます。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

## 拝島駅北口周辺整備について

堀 雄一朗 議員

質問 平成19年6月議会で、日光橋南側の市道を平和橋まで延伸し、歩行者専用道路を設置する計画があると聞いているが、歩行者の安全確保、拝島駅北口周辺及びロータリー整備の進捗と今後の計画を伺いたい。

市長 駅前の市道第96号線は民有地側に建物が並び、拡幅整備は難しい。整備手法として地区計画等があるが、現時点では市道第93号線の延伸を検討しており、現在、何棟か建物があるので、歩道整備が可能なところか

ら整備することを視野にいれつつ、主要地権者への地域整備も含めた話を持ちかけていく。



▲市道第93号線付近

## 「五つの元気」ワーキングチームの検討状況は

大野 聡 議員

質問 市長が選挙戦で発表した「五つの元気」は、ワーキングチームを設置し検討しているとのことだが、基本的な考え方と方向性並びに施策実現に向けた検討状況を伺いたい。

市長 「五つの元気」の各項目とチーム提案項目の精査、整理等を行っている状況であり、現在検討している重点施策の主なものは、乳幼児医療費及び義務教育就学児医療費の負担軽減、口腔がん検診の実施等で、予算編成と並行し進めており、21年

1月の最終報告を踏まえ事業の予算化をしていくが、全体像は今しばらくお待ちいただきたい。



▲乳幼児診察風景（公立福生病院）

## 国の経済対策 定額給付金の対応は

青海 俊伯 議員

質問 現下の厳しい経済状況の中、今国会での対応は甚だ不透明な部分が多いが、国の新総合経済対策としての定額給付金の支給は総務省から示された、たたき台により検討されることになると思うが、市長の定額給付金に対するの評価と準備状況を伺いたい。

市長 現時点では未確定であり、地方への丸投げとの感もあるが、生活支援、地域の経済対策に資するものであればよいと期待しており、市

民の皆様の混乱をきたさぬよう、国からの正式な通知がきた段階で議会にも御相談して進めていきたい。



▲定額給付金概要（総務省）

## 護岸復旧工事の進捗状況は

乙津 豊彦 議員

質問 本年4月に仮開園した福生南公園は、雨季を過ぎても目に見えた工事は始まっておらず、請負業者の倒産で国土交通省が対応を検討していると聞かすが、平成20年度内完成は可能かどうかその進捗状況と、多摩川河床改修の一環として南公園下の土砂搬出工事との関係を伺いたい。

市長 国土交通省より、当初の請負業者が10月に倒産したが、今回2業者を決定し、21年3月末までに完成させる予定との報告があった。また、

1月末までに搬出できなかった土砂は、21年度工事予定箇所で使用したいとのことである。



▲福生南公園護岸工事

## 宿橋通り整備 景観推進連絡会からの提言の反映を

田村 正秋 議員

質問 福生市まちづくり基本計画は市民参加により策定され、今後の事業展開に期待するところであるが、宿橋通りの景観整備事業の説明会が開催され、具体化に向けての意見交換がされたが、この事業をどのようにとらえているか伺いたい。

市長 私の五つの元気の中の「まちが元気」で市街地に人が集まる仕組みづくりにつながる大事な施策と考えている。宿橋通りの景観整備事業は、提言を反映させるための出前

講座で意見交換を行っており、地域との協働型のまちづくりとして地域の皆様の思いを反映していきたい。



▲宿橋通り

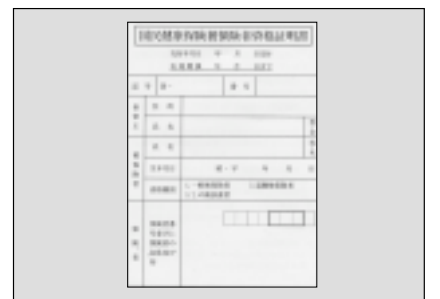
## 国民健康保険資格証明書の交付状況は

武藤 政義 議員

質問 厚生労働省は本年10月、国民健康保険料・税を滞納し、資格証明書を交付されたのは全国で約33万世帯、中学生以下の子どもは3万2,903人と発表した。本市の状況は、

市長 滞納者に対し資格証明書を交付する前段として、短期被保険者証を交付し、その後電話催告、訪問等で接触を図り、可能な限り資格証明書の発行は避けてきたが、現在18世帯、19人に交付しているが、中学生以下の子どもがいる世帯に対する

交付はない。今後も、特に子どもがいる世帯等にはきめ細かな相談体制をしき、慎重に対応していきたい。



▲国民健康保険資格証明書